

苫小牧港利用促進協議会

令和6年度 総会

報告事項	報告第1号	令和5年度一般会計事業報告
	報告第2号	令和5年度一般会計決算報告
	報告第3号	令和5年度特別会計事業報告
	報告第4号	令和5年度特別会計決算報告
	報告第5号	令和5年度ポートセールス積立金決算報告
	報告第6号	令和5年度会計監査報告
協議事項	議案第1号	令和6年度一般会計事業計画（案）
	議案第2号	令和6年度一般会計予算（案）
	議案第3号	令和6年度特別会計事業計画（案）
	議案第4号	令和6年度特別会計予算（案）
	議案第5号	令和6年度ポートセールス積立金予算（案）

報告事項

令和 5 年度 一般会計 事業報告

1 会議の開催

総会及び理事会の開催

開催日（場所）	項目	内容
令和5年5月30日（火） （グランドホテルニュー 王子 芙蓉の間）	理事会	議事 1 当該年度総会提出議案
令和5年5月30日（火） （グランドホテルニュー 王子 グランドホール南）	総会	議事 1 前年度一般・特別事業報告 2 前年度一般・特別・ポートセー ルス積立金決算報告 3 前年度会計監査報告 4 当該年度一般・特別事業計画(案) 5 当該年度一般・特別・ポートセー ルス積立金予算(案)

2 海外におけるポートセールス活動の実施

海外ポートセールス（韓国）

【目的】	韓国における関係者（船社等）との情報交換及び親交を図ることで 苫小牧港のさらなる利用促進につなげる。
【日程】	令和5年11月7日（火）～10日（金）
【場所】	ソウル及び釜山
【参加者】	32名
【内容】	船社訪問（2日目） 市場調査（2日目） 苫小牧港セミナーin 韓国（2日目）※詳細下記及び別添資料 1 釜山港湾公社（BPA）及び釜山新港視察（3日目）

苫小牧港セミナーin 韓国

開催日時（場所）	内容	参加者
令和5年11月8日（水） 19：00～20：30 ロッセホテルソウル 2F エメラルドルーム	1 苫小牧港の説明 2 情報交換会（立食形式） 3 特産品の PR など	80名 （招待客47名、 協議会会員33名）

3 国内ポートセールス活動

国内各地の荷主及び船社等に対するポートセールス活動の実施

訪問件数：延べ 41件

訪問月	地域	件数	主な業種
令和5年5月	道内	5 件	商社、荷主
	関東	2 件	荷主、運輸業
6月	道内	9 件	商社、荷主、運送業 等
8月	関東	13 件	船社、エネルギー会社
9月	関東	5 件	クルーズ船社、運輸業、その他
10月	東北	1 件	商社
11月	道内	1 件	荷主
令和6年2月	道内	2 件	荷主、旅行代理店
	関東	3 件	クルーズ船社、旅行代理店

4 新規航路誘致活動

他港との連携や新規航路の誘致に向けた取組の実施

(1) はちとまネットワーク（苫小牧市－八戸市交流連携）

【目的・取組】
フェリー航路を活用した交流人口の拡大や、新たな海外コンテナ航路の開設等による物流機能の強化等の面において都市間連携による相乗効果を得ることを目的に、苫小牧市と八戸市（青森県）の間で平成30年7月31日に協定を締結し、取組を実施。
当協議会は、「物流・貿易」分野において東南アジアコンテナ定期航路の誘致やフェリーのPRなどを実施した。

令和5年度の実施内容

開催日（場所）	項目	内容
令和6年1月10日（水） ホテルウイングインター ナショナル苫小牧 第一ホール	はちとまネットワーク 会議	1 各分野の事業経過報告 2 意見交換・情報交換 3 実務担当者会議（物流・貿易分野）の開催

(2) 東南アジア等コンテナ航路運航支援事業（苫小牧港管理組合の単独事業）

※詳細別添資料2

5 海事官庁の強化促進

「苫小牧海事官庁強化促進期成会」の会員として関係機関に要望活動を実施

実施日（場所）	項目	内容
令和5年9月11日（月）	令和5年度苫小牧海事官庁強化促進期成会	海事官庁強化等に関する中央要望を実施することを決定
令和5年9月21日（木） ～ 10月13日（金）	道内要望	海上保安庁、財務省、国土交通省等に要望
令和5年10月19日（木） ～ 10月20日（金）	中央要望	【要望項目】 1 海上保安署の保安部昇格 2 東港区へのコンテナ検査センターの設置 3 函館税関苫小牧税関支署の体制強化 4 苫小牧海事事務所の運輸支局への昇格

6 歓迎訪船事業（入港歓迎セレモニー）

入港歓迎セレモニーの実施

実施日（場所）	船名（船種）	内容
令和5年6月9日（金） （東港区・中央ふ頭）	きそ（コンテナ船）	1 初入港歓迎セレモニー 2 記念盾・記念品の贈呈
令和5年7月28日（金） （西港区・南ふ頭）	あすか（試験艦）	1 初入港歓迎セレモニー 2 記念盾・記念品の贈呈
令和5年8月3日（木） （西港区・南ふ頭）	海鷹丸（練習船）	1 初入港歓迎セレモニー 2 記念盾・記念品の贈呈

7 PR 活動

展示会・商談会等に出展し、苫小牧港の利便性等の PR 活動を実施

(1) 展示会への参加

開催日（場所）	展示会名	内容
令和5年4月12日（水） ～4月14日（金） （インテックス大阪）	第4回 関西物流展 （来場者数：約2万人）	1 ブース参加 ブース来場者数：345人 <small>※苫小牧港管理組合として出展</small>
令和5年9月13日（水） ～9月15日（金） （東京ビッグサイト）	国際物流総合展2023 （来場者数：約4万人）	1 ブース出展（他協議会等との共同）※ 来客数：212人 2 セミナー開催 「未来を拓く北日本最大の港湾と産業地域苫小牧」 参加者数：50人 <small>※苫小牧東部開発連絡協議会、苫小牧地区企業誘致連絡協議会</small>
令和6年2月28日（水） ～3月1日（金） （東京ビッグサイト）	SMART ENERGY WEEK 2024 （来場者数：約7万人）	1 ブース参加（他協議会の出展ブースに参加）※ ブース来客数：157人 <small>※苫小牧 CCUS・ゼロカーボン推進協議会、苫小牧東部開発連絡協議会、苫小牧地区企業誘致連絡協議会、日本 CCS 調査㈱</small>

※詳細別添資料 3

(2) 広告掲載

掲載日	掲載紙	内容
令和5年8月7日（月）	日本海事新聞 別冊	1 八戸港と連携し、「日本コンテナ航路一覧」への広告掲載を実施

※詳細別添資料 4

8 利用促進の調査研究

ポートセールス研究会を中心に、効果的なポートセールス活動の方策について調査研究を実施

開催日（場所）	項目	内容
令和5年7月11日（火） （苫小牧港管理組合 大会議室）	ポートセールス研究会	1 11月に訪問予定の海外ポートセールス（韓国）について、内容などの具体的な協議を実施

令和 5 年度 一般会計 決算

収入済額 5,071,449 円
 支出済額 4,888,018 円
 差 引 183,431 円 (次年度へ繰越)

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予 算 額 (A)	収 入 済 額 (B)	差 引 (B) - (A)	備 考
会 費	3,880,000	3,882,500	2,500	会員=66企業・団体 (1,553口×2,500円)
ポ-トセール 繰入金	0	0	0	
繰越金	1,188,930	1,188,930	0	前年度からの繰越
諸収入	40	19	△21	預金利息
合 計	5,068,970	5,071,449	2,479	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	予 算 額 (A)	流 用 額 (B)	支 出 済 額 (C)	差 引 (A) + (B) - (C)	備 考
事業費	4,780,000	108,018	4,888,018	0	理事会・総会・講演会 411,312 海外ポ-トセール活動 3,934,141 (苫小牧港セミナー in 韓国) 入港歓迎レモ- 61,820 国際物流総合展2022 480,745
会議費	50,000	0	0	50,000	
事務費	200,000	△108,018	0	91,982	事務用品等
ポ-トセール 積立金	0		0	0	
予備費	38,970		0	38,970	
合 計	5,068,970		4,888,018	180,952	

令和 5 年度 特別会計 事業報告

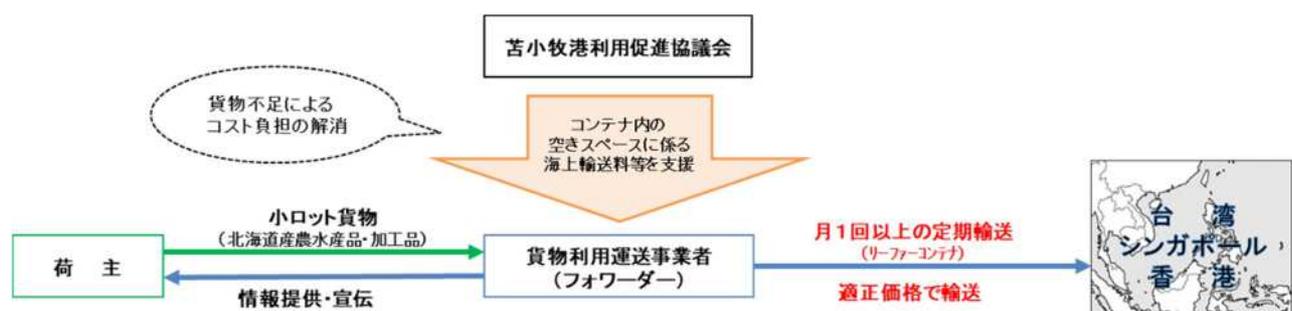
輸出拡大に向けた取組

- 【事業】 苫小牧港小口混載コンテナ輸送支援事業
- 【現状・課題】
- ・貨物利用運送業者の負担が大きい
 - ・定期性がなく貨物が集まらない
- 【目的】
- ・小口混載コンテナ輸送の定期サービスの確立
 - ・北海道産の農水産品、加工食品等の輸出促進
- 【支援対象】 コンテナ内の空きスペースに係る輸送料金（倉庫保管料等）
- 【支援額】 新規事業：最大 500 万円、継続事業：最大 400 万円
- 【輸送条件】
- ・リーファーコンテナを使用した苫小牧発の輸出コンテナ
 - ・北海道産農水産品・加工品を月 1 回以上輸送
- 【実績】

事業者	輸送先	輸送回数	主な品目
ナラサキスタックス(株) 【継続】	台湾	5 回	冷凍食品等
苫小牧埠頭(株) 【継続】	シンガポール	1 回	味噌、醤油
(株)栗林商会 【継続】	香港	1 回	冷凍食品

※詳細別添資料 5

【事業スキーム】



令和 5 年度 特別会計 決算

収入済額	4,153,885 円
支出済額	2,267,757 円
差 引	1,886,128 円 (次年度へ繰越)

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予 算 額 (A)	収 入 済 額 (B)	差 引 (B) - (A)	備 考
負担金	11,846,064	0	△11,846,064	
繰越金	4,153,856	4,153,856	0	
諸収入	80	29	△51	預金利息
合 計	16,000,000	4,153,885	△11,846,115	

【支出の部】

科 目	予 算 額 (A)	支 出 済 額 (B)	差 引 (A) - (B)	備 考
事業費	16,000,000	2,267,757	13,732,243	小口混載コンテナ輸送支援事業 - 輸送支援金 2,176,677 - 広告費 91,080
事務費	0	0	0	
予備費	0	0	0	
合 計	16,000,000	2,267,757	13,732,243	

※支出の部における執行残は、主に小口混載コンテナ輸送支援事業の支援額が上限額まで達しなかったことにより生じたものです。

(予算額は、対象事業者に対する支援額の上限額により積算しております。継続=400万円×3社 ※他、トライアル輸送=400万円×1回)

令和 5 年度 ポートセールス積立金会計 決算

収入済額	1,500,053 円
支出済額	0 円
差 引	1,500,053 円 (次年度へ繰越)

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予 算 額 (A)	収 入 済 額 (B)	差 引 (B) - (A)	備 考
負担金	0	0	0	
繰越金	1,500,041	1,500,041	0	
諸収入	5	12	7	預金利息 12
合 計	1,500,046	1,500,053	7	

【支出の部】

科 目	予 算 額 (A)	支 出 済 額 (B)	差 引 (A) - (B)	備 考
事業費	0	0	0	
事務費	0	0	0	
予備費	1,500,046	0	1,500,046	
合 計	1,500,046	0	1,500,046	

令和 5 年度 会計監査報告について

令和 5 年度 苫小牧港利用促進協議会決算について、現金出納簿、収支計算書、伝票及び貯金通帳等の関係帳簿並びに証拠書類を監査した結果、収入、支出ともに正確であり、かつ適正に処理されていることを確認しましたので報告します。

令和 6 年 5 月 29 日

監 事 苫 小 牧 商 工 会 議 所

専務理事

外 園 心 一



協議事項

令和 6 年度 一般会計事業計画（案）

令和 6 年度活動内容

1 会議の開催

総会及び理事会を開催

2 国内ポートセールス活動

- ▶ 日本各地の荷主及び船社等に対するポートセールス活動の実施
- ▶ 「苫小牧港セミナーin 東京」を令和 6 年11月に実施予定

3 新規航路誘致活動

他港との連携や新規航路の誘致に向けた取組の実施

4 海事官庁の強化促進

「苫小牧海事官庁強化促進期成会」の会員として、関係機関に要望活動を実施

5 歓迎訪船事業

新造船等に対する入港歓迎セレモニーの実施

6 PR 活動

展示会・商談会等に出展し、苫小牧港の利便性等の PR 活動を実施

7 利用促進の調査研究

ポートセールス研究会を中心に、効果的な事業等について調査研究を実施

8 会員の拡大

会員の勧誘を実施

令和 6 年度 一般会計予算 (案)

【収入の部】

(単位：円)

科 目	令和 6 年度予算額 (A)	令和 5 年度予算額 (B)	比較増減 (A)-(B)	備 考
会 費	3,882,500	3,880,000	2,500	会員=66企業・団体 (1,553口×2,500円)
ポ ー トセー ルス 繰 入 金	1,500,000	0	1,500,000	
繰 越 金	183,431	1,188,930	△1,005,499	前年度からの繰越
諸 収 入	40	40	0	預金利息 40
合 計	5,565,971	5,068,970	497,001	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	令和 6 年度予算額 (A)	令和 5 年度予算額 (B)	比較増減 (A)-(B)	備 考
事 業 費	5,530,000	4,780,000	750,000	講演会 570,000 ポ ー トセー ルス活 動 (国 内) 4,380,000 入 港 歓 迎 セ レ モ ニ ー 80,000 国 際 物 流 総 合 展 500,000
会 議 費	0	50,000	△50,000	
事 務 費	20,000	200,000	△180,000	
ポ ー トセー ルス 積 立 金	0	0	0	
予 備 費	15,971	38,970	△22,999	
合 計	5,565,971	5,068,970	497,001	

令和 6 年度 特別会計事業計画（案）

1 輸出拡大に向けた取組

- (1) 輸出拡大に対する支援
- (2) トライアル輸送等に対する支援

令和 6 年度 特別会計予算 (案)

【収入の部】

(単位:円)

科 目	令和 6 年度予算額 (A)	令和 5 年度予算額 (B)	比較増減 (A) - (B)	備 考
負担金	4,000,000	11,846,064	△7,846,064	事業費に不足があれば、苫小牧港管理組合より負担金を支出
繰越金	1,886,128	4,153,856	△2,267,728	
諸収入	80	80	0	預金利息
合 計	5,886,208	16,000,000	△10,113,792	

【支出の部】

(単位:円)

科 目	令和 6 年度予算額 (A)	令和 5 年度予算額 (B)	比較増減 (A) - (B)	備 考
事業費	5,886,208	16,000,000	△10,113,792	輸出拡大に対する支援 1,886,208円 トライアル輸送等に対する支援 4,000,000円
事務費	0	0	0	
予備費	0	0	0	
合 計	5,886,208	16,000,000	△10,113,792	

令和 6 年度 ポートセールス積立金会計予算 (案)

【収入の部】

(単位：円)

科 目	令和 6 年度予算額 (A)	令和 5 年度予算額 (B)	比較増減 (A) - (B)	備 考
負担金	0	0	0	
繰越金	1,500,053	1,500,041	12	
諸収入	5	5	0	預金利息
合 計	1,500,058	1,500,046	12	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	令和 6 年度予算額 (A)	令和 5 年度予算額 (B)	比較増減 (A) - (B)	備 考
事業費	1,500,000	0	1,500,000	
事務費	0	0	0	
予備費	58	1,500,046	△1,499,988	
合 計	1,500,058	1,500,046	12	

苫小牧港利用促進協議会 会則

第1章 総 則

(名称)

第1条 本会は、苫小牧港利用促進協議会と称する。

(目的)

第2条 本会は、苫小牧港における内外貿易の促進を図り、港湾の振興と発展に寄与することを目的とする。

(事業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 船舶及び貨物の誘致に関すること。
- (2) 内、外国定期航路の誘致に関すること。
- (3) 港湾知識の普及に関すること。
- (4) 苫小牧港の宣伝に関すること。
- (5) 港湾情報の交換及び会員相互の親睦に関すること。
- (6) その他、本会の目的達成に必要なこと。

第2章 会 員

(会員)

第4条 本会の会員は、本会の趣旨に賛同する企業及び団体とする。

(会費)

第5条 会員は、総会で別に定める会費を納入しなければならない。

2 部会費は別に定める方法で別途徴収することができる。

第3章 役員等

(役員)

第6条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 会長代理 1名
- (3) 理 事 若干名
- (4) 監 事 若干名

(選任等)

第7条 役員は、会長が指名し、総会において承認する。ただし、会長は会員の互選によるものとする。

- 2 役員任期は、2カ年とする。ただし、再任を妨げない。
- 3 役員は、任期満了しても次期役員が就任するまで、その職務を行うものとする。
- 4 役員は、任期途中の異動等により退任があった場合には、出身団体等の後任者が就任するものとする。この場合において、その任期は前任者の残任期間とする。

(職務)

第8条 会長は、本会を代表し、その業務を総理する。

- 2 会長代理は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代行する。
- 3 理事は、理事会を構成し、会則及び総会の議決に基づき、本会の業務を遂行する。
- 4 監事は、会計を監査する。

(顧問及び参与)

第9条 本会に顧問及び参与を置くことができる。

- (1) 顧問は、会長の諮問に応じ及び会議に出席して意見を述べることができる。
 - (2) 参与は、会長の要請に応じ、本会の事業遂行に関する重要事項に参与することができる。
- 2 顧問及び参与は、会員にかかわらず関係機関・団体、企業及び学識経験者の中から理事会の議決を経て、会長が委嘱する。

第4章 会議等

(総会)

第10条 総会は、本会の運営に関する重要な事項を議決する。

2 総会は、毎年一回開催する。

(理事会)

第11条 理事会は、次の事項を議決する。

- (1) 総会に付議すべき事項
- (2) 総会の議決した事項の執行に関する事項
- (3) その他総会の議決を要しない会務に関する事項

2 理事会は、必要に応じ随時開催する。

(部会)

第12条 第3条の事業のうち特定の事業を遂行するため、総会の議決を経て部会を設置することができる。

- (1) 部会長は、会員の中から、会長が指名した者があたる。
- (2) 部会は、必要に応じ随時開催する。
- (3) 部会員は、会員の中から、会長が指名する。

(会議の招集等)

第13条 総会及び理事会は、会長が招集し、議長は、会長がこれに当たる。

2 部会は、部会長が招集し、議長は、部会長がこれにあたる。

第5章 財務

(経費)

第14条 本会の経費は、会費、補助金、寄付金等をもって、これに充てる。

(会計年度)

第15条 本会の会計年度は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第6章 事務局

(設置等)

第16条 本会の事務を処理するため、事務局を苫小牧港管理組合内に置く。

- 2 事務局に事務局長及び所要の職員を置く。
- 3 事務局長及び職員は、会長が任免する。

第7章 補則

(その他)

第17条 この会則に定めるもののほか、本会運営に必要な事項は、総会の議決を経て、会長が別に定める。

附 則

- 1 この会則は、平成5年6月8日から施行する。
- 2 本会の当初の役員は、第7条の規定にかかわらず、平成7年3月31日までとする。
- 3 本会の初年度の会計年度は、第14条の規定にかかわらず、当初の総会開催の日から、平成6年6月31日までとする。
- 4 会則第5条に基づく会費の額は、一口2,500円とする。

附 則(平成16年5月28日改正)

この会則は、平成16年5月28日から施行する。

附 則(平成18年5月10日改正)

この会則は、平成18年5月10日から施行する。

附 則(平成21年5月28日改正)

この会則は、平成21年5月28日から施行する。

附 則(平成22年5月26日改正)

この会則は、平成22年5月26日から施行する。

苫小牧港利用促進協議会 会員名簿

いすゞエンジン製造北海道株式会社	株式会社とませい
出光興産株式会社北海道製油所	株式会社苫東
株式会社イワクラ	苫東共同港運倉庫株式会社
岩倉海陸運輸株式会社	苫東コールセンター株式会社
王子製紙株式会社苫小牧工場	トヨタ自動車北海道株式会社
王子木材緑化株式会社北海道支店	ナラサキスタックス株式会社
川崎近海汽船株式会社苫小牧支店	ナラサキ石油株式会社
近海郵船北海道株式会社苫小牧本店	日本軽金属株式会社苫小牧製造所
栗林海陸輸送株式会社	日本梱包運輸倉庫株式会社苫小牧営業所
栗林機工株式会社	日本製紙株式会社白老工場
株式会社栗林商会苫小牧支社	日本通運株式会社苫小牧支店
栗林商船株式会社苫小牧支社	株式会社ニュートレーディングブリッジ
札幌通運株式会社苫小牧支店	ノーススタートランスポート株式会社苫小牧支店
山九株式会社苫小牧支店	菱中海陸運輸株式会社
株式会社商船三井さんふらわあ	株式会社フジトランスコーポレーション北海道支店
新日本海フェリー株式会社苫小牧支店	N X北旺運輸株式会社
一般社団法人全日検北海道事業所	株式会社北洋銀行苫小牧中央支店
太平洋フェリー株式会社苫小牧港営業所	北海運輸株式会社苫小牧支社
苫小牧共同バース管理株式会社	北海道運搬機株式会社苫小牧本店
株式会社苫小牧協和サービス	株式会社北海道銀行苫小牧支店
苫小牧栗林運輸株式会社	北海道石炭荷役株式会社
JX金属苫小牧ケミカル株式会社	北海道石油共同備蓄株式会社北海道事業所
苫小牧港開発株式会社	北海道曹達株式会社
苫小牧国際コンテナターミナル株式会社	北海道電力株式会社苫東厚真発電所
苫小牧港管理組合	株式会社北海道日新
苫小牧港木材振興株式会社	北海道防疫燻蒸株式会社苫小牧事業所
苫小牧港湾振興会	株式会社北陸銀行
苫小牧商工会議所	三ツ輪運輸株式会社苫小牧支店
苫小牧信用金庫	一般社団法人室苫植物検疫協会苫小牧事務所
協同組合苫小牧タグセンター	名鉄観光サービス株式会社苫小牧支店
苫小牧埠頭株式会社	株式会社近畿日本ツーリスト苫小牧営業所
苫小牧北倉港運株式会社	株式会社日本旅行北海道苫小牧支店
苫小牧水先区水先人会	
苫小牧木材港運株式会社	

計 66 企業・団体